

オンライン朝会「いじめは悪いの？」10/21

おはようございます。運動会、素晴らしかったですね。この写真は、閉会式の後、みなさんが退場していく場面です。全員が胸を張って、足並みをそろえて、堂々としています。力を合わせて、全力を出し切った満足感が表れています。大きなことを成し遂げた運動会だったと思います。

さて、来月11月は、みんなで、いじめを考え、いじめを防ぐ「ふれあい月間」です。廊下に中学生が描いたポスターがありますね。そこで、今日は「いじめ」についてお話をします。

みなさんに質問します。「いじめは良いことですか？ 悪いことですか？」。では、もう一つ質問します。「自分がいじめられても良いですか？ 悪いですか？」そうですね。自分がされて嫌なことは、友だちにもしてはいけません。「いじめが良いこと」だと、「自分がいじめられても良い」ことになってしまいますね。嫌ですねよ。

ではなぜ、いじめる人がいるのでしょうか？ 不思議ですね。実は、いじめている時、2つの気持ちがあるそうです。1つは楽しいスッキリする等です。自分が「いじめたい」だけで、嫌な思いをしている相手のことは考えていません。むしろ、**いじめに喜びを感じている**というのです。

もう一つは、嫌だな、やめたいななどです。相手の子が苦しんでいたたり、傷ついていたたりすることに気付いていて、自分がいじめながら、**やめられない自分に苦痛**を感じています。

嫌だなという気持ちが勝てば、いじめなくなるのに、どうしていじめをやめられないのでしょうか？

それは、「いじめられている子も（が）悪い」という間違った思い込みがあるからです。

例えば、運動会。この写真。高学年のみなさんが手をつないで、一つになっています。とても素敵ですね。

でも、運動会、さぼって参加しない、一生懸命走らない、音楽会、うつむいて、歌おうとしない、授業中、いつもふざけている、いつも、人の嫌がることをする、こういう子がいたら…、皆さんどう思いますか？ そして、どうしますか？

そんな時、あなたは、いじめますか？

そんな子は、いじめてもいいですか？

答えは「ノー！」です。はっきりしています。では、どうしたらいいでしょう？ まずは、みなさん自身で考えて下さい。時間をかけて、きっと良い方法が見付かるはずです。

でも、答えが見付かる前に、大切なことがあります。それは、「嫌がっている人がいる」ということが分かったら、自分の考えとは関係なく、いったんストップする！ことです。まずは「いじめをやめる！」ことが重要です。そして、いじめた子は、なぜそういう行動になったのかという理由を、誰かにちゃんと聞いてもらって整理し、自分の気持ちを分かってもらいましょう。それが解決につながります。

「ふれあい月間」の11月は、音楽会があります。音楽が得意の子も、苦手な子もいるはずです。みんなで楽しい音楽会にするためには、どうしたらいいでしょう。

楽しければ、いじめは絶対におきません。

自分が幸せだと、人にも優しくできるからです。それが一番大切なことです。

いじめは…
よい わるい

あなたは、
いじめられてもいい
よい わるい



~~いじめてもいい
じぶんが
いじめられてもいい~~

いじているとき

~~よるこび くるしみ~~
たのしい スッキリ いやだな やめたい

~~いじめられている子
もわるい~~



~~そんなとき
あなたは
いじめますか？~~

~~そんなときは
いじめても
いいですか？~~

まずは、
ストップ！

いじめられた子も
いじめた子も
話をきいてもらう